

令和3年度 印旛支部第2ブロック大会 決勝戦

■主催:千葉県小中学校体育連盟印旛支部 ■主管:同 第2ブロックサッカー専門部

■後援:成田市サッカー協会、印旛地区教育研究会第2部会

成田付属中 0 0 前半 0 2 富里北中
0 後半 2



【戦評】成田付属のキックオフでスタート。成田付属、富里北ともに4-2-3-1の布陣でスタート。前半 成田付属はサイドのスペースを有効に活用し、試合を優位に進める。MFからのボールを右サイドハーフなどが受けて、ボールを前に運ぶ。富里北はCB③⑤を中心に、中央への侵入を防ぎながら、試合は進んだ。前半13分、富里北キャプテン⑩が負傷交代し、⑩が出場する。前半は得点動かず、0対0で折り返す。後半 途中出場の富里北⑩が中盤から相手DFラインの背後をとる動きを見せ、チャンスを作り出す。4分には、抜け出しからチャンスになるかと思われたが、成田付属のCBがシュートを打たせず、コーナーキックとなる。対して、成田付属は右サイドを中心に、高い位置を取って、試合の流れをつかもうとする。後半15分、成田付属のコーナーキックのチャンスを、富里北DFがクリア。そのこぼれ球を富里北⑩が拾って、キープする。長い距離を走った⑩がボールを受け、逆サイドにスルーパス。これが左サイド⑦へと通り、GKと一対一。冷静にゴール右へと流し込み、カウンターからきれいな形で富里北が先制。勢いづいた富里北は、後半27分、右サイドハーフ⑩がDFラインの背後を取り、コーナーフラッグ近くからセンタリング。このボールを⑦がゴールに蹴りこみ、試合を決定づける。ブロック大会決勝は、2-0で富里北が勝利した。



富里市立富里北中学校

12年ぶりの優勝

大会結果

